

GUIDES FOR THE USE OF THE JCF NATIONAL CHAMPION'S JERSEY

**To be respected by all current
National Champions, their Teams,
Managers, and Clothing Suppliers**

JCF国内選手権者ジャージの 使用に関するガイドライン

すべての現国内選手権者, そのチーム,
監督, 衣類提供者により順守されなければならない

このガイドラインは2014年度全日本選手権大会より施行する.

この冊子はUCI発行の
RULES FOR THE USE OF THE UCI WORLD CHAMPION'S JERSEY
に準拠して日本自転車競技連盟が作成した。

1 「おめでとうございます」

- a 全日本選手権者になられたことにお祝い申し上げます。あなたは、スポーツに関して努力するすべての者の中で特別なグループの一員になりました。
- b この冊子は、名誉ある日本選手権者ジャージの正しい着用の一助となることを目的としています。
- c この冊子に記載された規則に従うことによって、あなたは規則に従った商業的スポンサーをあなたのジャージに付加することができ、そして日本選手権者として得られる利益を最大化することができます。



2 日本選手権者としてのあなたのふるまい

- a 日本選手権者ジャージは名声あるものであり、自転車競技の観衆に一目でその着用者であるあなたを識別するものとなります。加えて、あなたがジャージを着用していない時にさえ、多数の人はあなたを日本選手権者と認識します。
- b この認識は、今後のあなたの人生において継続し、あなたのスポーツ活動が終了した後もなお長く持続する歴史的なあるものを達成したのです。
- c したがって、あなたが日本選手権者として見られることに礼儀正しい態度をとることは、特別な重要性をもっています。あなたがジャージを着用していてもしていなくても、公共の場所において、妥当でない態度で活動することによるいかなる悪評をも自転車競技にもたらしてはなりません。
- d 国際規則、JCF規則に基づいて科されたペナルティーのみならず、違法な薬物使用を含む不正行為は、あなたからジャージ着用の権利を奪います。
- e あなたが日本選手権者である期間とその後の期間の両方にわたる、日本選手権者としてのあなたのふるまいは、重要です。このガイドラインを尊重すること、および自転車競技者としての最高水準の態度によりあなたの成功から最大限の利益を獲得する助けとすることにより、われわれにご協力ください。

3 日本選手権者ジャージ

表彰台上にて授与、そして 部分変更に関する規則

- a 各カテゴリおよび/または各競技部門に対して異なる日本選手権者ジャージがある。
日本選手権者は、自身の獲得した日本選手権と同じカテゴリ、競技部門、種目に参加するときのみ、日本選手権者ジャージを着用することができる。
- b これらのジャージは4ページに示す。
- c 各日本選手権者ジャージの色彩とレイアウトを含めたデザインは、JCFの独占的所有物である。JCFの許可なくこれらジャージを複製することはできない。先に示された基本的デザインは変更することはできない。
- d この冊子においては2つのジャージについて取り扱う。これらは：
 - 1 式典ジャージとして知られる、公式式典において授与される日本選手権者ジャージ。ここで識別が必要であるので、これ以降「PJ」とする。このジャージの使用に関する規則は、厳格に必ず尊重されなければならない。
 - 2 日本選手権者（あるいは彼/彼女のチーム）は、彼または彼女（またはチーム）の固有の広告をこの冊子に示す寸法にしたがってつけたデザインで複製する権利を与えられる。このスポンサー・ジャージは、ここで識別が必要であるので、これ以降「SJ」とする。

日本自転車競技連盟・競技規則抜粋

第25章 選手権者のジャージ

第112条 （日本選手権者のジャージ）

- 1. 日本選手権は、当該年の1月1日より日本国籍を持つ競技者に与える。
- 2. 日本選手権者のジャージは、その年の西暦およびその種目名を表示し、本連盟制定のものとする。
- 3. 日本選手権者のジャージの色およびレイアウトを含んだデザインの権利は本連盟が所有する。このジャージは本連盟の許可なく製造することはできない。このデザインはいかなることがあろうとも修正することはできない。

第113条 （日本選手権者のジャージの着用）

- 1. 日本選手権者には、前条のジャージを授与する。
- 2. 日本選手権者はその選手権を保持する間、同一種目に出場する際は、このジャージを着用しなければならない。他の種目において着用することはできない。
個人ロード・レース選手権者は、ワンデイ・ロード・タイムトライアルと世界選手権を除く全てのロード・レースで選手権者ジャージを着用する。
個人ロード・タイムトライアル選手権者は、ロード・タイムトライアル世界選手権大会以外のワンデイ個人ロード・タイムトライアルにおいて選手権者ジャージを着用し、他のレースでは着用しない。
トラック、MTB、BMX、トライアル、室内自転車競技選手権者は、タイトルを獲得した種目のみで着用し、他の種目では着用できない。
国内選手権者のジャージは特に競技中、表彰式、記者会見、テレビ・インタビュー、サイン会、フォトセッションの公的に人前に出る機会においては着用されなければならない。
- 3. 日本選手権者のジャージ上の広告等については、第8条第7項(4)による。

The Japan National Champion's Jerseys

in all categories

全カテゴリーの日本選手権者ジャージ

競技部門	種目	Event	ME	MU23	MJ	WE	WJ	MY	WY
ロードレース	ロードレース	Road Race	1	1	1	1		1	
	ロードタイムトライアル	Road Time Trial	1	1	1	1		1	
トラックレース	タイムトライアル	Time Trial	1			1			
	スプリント	Sprint	1			1			
	個人パーシュート	Individual Pursuit	1			1			
	ポイント・レース	Points Race	1			1			
	スクラッチ	Scratch	1			1			
	ケイリン	Keirin	1			1			
	マディソン	Madison	2						
	チーム・パーシュート	Team Pursuit	5			5			
	チーム・スプリント	Team Sprint	4			3			
	オムニアム	Omnium	1			1			
マウンテンバイク	クロスカントリー・オリンピック	Cross-country Olympic	1	1	1	1		1	1
	ダウンヒル	Downhill	1		1	1		1	1
シクロクロス	シクロクロス	Cyclo Cross	1		1	1			
BMX	BMX	BMX	1		1	1			
室内自転車競技	サイクルサッカー	Cycle-ball	2						
	サイクルフィギュア	Artistic Cycling	1			1			
トライアル	20 インチ	Trials 20'	1		1	1			
	26 インチ	Trials 26'	1		1				

ME : **Men Elite**
MU23 : **Men Under 23**
MJ : **Men Junior**
WE : **Women Elite**
WJ : **Women Junior**
MY : **Men Youth**
WY : **Women Youth**

4 日本選手権者ジャージの着用

日本選手権者は、自身の獲得した日本選手権と同じカテゴリ、競技部門、種目に参加するときのみ、日本選手権者ジャージを着用することができる。

- a ロード日本選手権者は、そのジャージを着てはならないワンデイ・タイムトライアル・レースを除き、すべてのロード・レースにおいて彼/彼女のジャージを着用しなければならない。また、世界選手権大会においても着用できない。
- b 個人タイムトライアル日本選手権者は、すべてのワンデイ・タイムトライアル・レースにおいて彼/彼女のジャージを着用しなければならないが、他のレースにおいて着用できない。また、世界選手権大会においても着用できない。
- c トラック、マウンテンバイク、BMX、トライアルおよび室内自転車競技日本選手権者は、彼らが選手権を獲得した競技部門(かつ各種目のカテゴリ)の全競技において彼/彼女のジャージを着用しなければならないが、他の競技部門においては着用できない。また、世界選手権大会においても着用できない。
- d 6日間競走においては、マディソン日本選手権者は、彼らが異なるチームに属する場合にも、ジャージを着用できる。また、世界選手権大会においては着用できない。
- e シクロクロス日本選手権者は、すべてのシクロクロスにおいて彼/彼女のジャージを着用しなければならないが、他の競技部門において着用できない。また、世界選手権大会においても着用できない。
- f 各競技の優先順位……

同一競技者に対し、種々の条項が異なるジャージの着用を要求しているが、優先順位は下記のとおりである：

 - 1 ステージ・レースのリーダー・ジャージ
 - 2 カップ、シリーズあるいはUCIランキングの首位者ジャージ
 - 3 世界選手権者ジャージ
 - 4 大陸選手権者ジャージ
 - 5 国内選手権者ジャージ
 - 6 ナショナル・ジャージ(世界選手権大会のようなナショナル・チームによる競技大会)
 - 7 トレード・チーム・ジャージ

5 あなたの日本選手権者ジャージにおける広告に関する規則

- a PJには、JCFが決定したものを除き、広告をつけてはならない。
- b 公式式典直後および公式式典以降であってもその当日中に、PJに広告をつけることは、日本選手権者には許されていない。
- c 日本選手権者は、公式式典の翌日より次の日本選手権大会の前日までSJを着用する権利を与えられる。
- d SJは本連盟指定ジャージ製作会社にて作成することを原則とする。
何らかの事情により指定会社にて作成することができない場合は、事前に本連盟の承認を得て選手権者の指定するジャージ製作会社で作成することができる。
- e SJにおける広告は厳密に以下の範囲に制限される：
 - 1 ジャージの前面と背面において、高さ10cmの矩形内
 - 2 袖において、5cm幅の1行
 - 3 ジャージの両側部に、最大幅9cmの縦帯
 - 4 各ジャージに1箇所ずつ、製造者のロゴ(25 cm²)
- f SJの長袖版を製作することができる。この袖においては、半袖のデザインと同様に赤の子持ちラインのトリムを上腕部につける。このトリムは袖口に繰り返してつけることができる。上腕部と袖口の間には広告をつけてはならない。広告の範囲は上腕部で終了する。
- g 上記に定める寸法に従わない場合、違反者に対し罰則が科される。
(UCI規則条項1.3.072参照)

6 標準デザイン

スポンサーつき日本選手権者ジャージのための標準デザイン

- a SJ製作の実際には、あなたがつけたいロゴのうちのいくつかは、前述の規則に整合しないだろう。さらに、都合のよいSJ製作のためにPJのレイアウトに加えることのできる改変についての多くの質問があるだろう。この項においては何が可能であるかを強調する。
- b JCFロゴは国際的に登録されたトレード・マークである。したがって、その標準デザインが尊重され、次のページにおける説明のようにそれに厳密に従うことが重要である。

JCFロゴ

PMS-colours (Pantone)

preferred
推奨

Blue / 青 PMS 3005
Black / 黒 PMS black

Full-colour

(Cyan, Magenta, Yellow, Black) in %

accepted
許容

C	M	Y	B
100			100



- c ジャージの前面と背面はスポンサーが使用できるとされる主要なエリアである。これらは、赤色の縞の直上(1)と、着用者から見て左胸のジッパーと袖の間(2)である。エリア(2)はジャージ製造者のロゴのための意味する。



- d エリア(2)のロゴは幅および高さにおいてJCFロゴより大きくてはならない。スポンサー・ロゴのためのエリアの高さは下記に示す。赤色の縞は太幅と細幅の2本よりなり、左胸に日の丸が表現されている。赤色の縞の組合せと類似物は日本選手権者以外は使用できない。
- e 胸部の赤色の太いほうの筋の幅は85mm、細い方の筋の幅は20mm、その間隔は20mmとする。PJにおいて、赤色の縞は、胸のジッパーの直下から始まる。SJにおいては、赤色の縞の上端は100mm下とする。したがって、スポンサー・ロゴのためのエリアはジッパーの下端と赤色の縞の間とする。
- f 何か疑問がある場合、製作前の承認のためにジャージのデザインをJCFに提出しなければならない。

7. National Champion's jersey – UCI regulations

国内選手権者のジャージ – UCI規則

- 1.3.068** National road, track, cyclo-cross, mountain bike, BMX, trials and indoor cycling champions must wear their jersey in all events in the discipline, speciality and category in which they won their title and no other event.
ロード、トラック、シクロクロス、マウンテンバイク、BMX、トライアルおよび室内自転車競技の国内選手権者はそのタイトルを得た種目、部門、カテゴリにおける全競技大会においてそのジャージを着用しなければならないが、他の競技では着用できない。

For the purpose of this rule, the team time trial is put on a par with the individual time trial.

この規則の目的に照らし、チーム・タイム・トライアルも個人タイム・トライアルと同等に適用する。

In a six-day event, only madison national champions must wear the jersey even if they are not paired together.

6日間競走においては、マディソンの国内選手権者は2人共に参加する場合でなくても選手権者ジャージを着用しなければならない。

(N) When he no longer holds the title of national champion, a rider must wear piping in national colours on the collar and cuffs of his jersey as per the technical specifications determined by the national federation. However, he must wear a jersey only in events of the discipline and speciality in which he won the title and in no other event.

国内選手権を保持しなくなった競技者は、国内連盟の定める技術的細目に従ってそのジャージの襟と袖口にその国の色の縁取りを付けることができる。しかしながらそのジャージは国内選手権を得た種目、部門においてのみ着用でき、他の競技では着用できない。

Wearing the national champion's jersey or piping in national colours is prohibited as soon as the anti-doping commission, after the review described in article 186 of the anti-doping rules, asserts that the rider committed an anti-doping violation and until his definitive acquittal.

アンチドーピング委員会が、アンチドーピング規則条項186に述べられる再検討後に、当該競技者がアンチドーピング違反を犯していたと断言した場合、直ちに、彼が完全に無罪とされるまで、国内選手権者のジャージあるいはナショナル・カラーの縁取りをつけたジャージの着用は差し止められる。

The national champion jersey must be worn whenever a rider is engaged in activities on the track, awards ceremonies, press conferences, television interviews, autograph sessions and other occasions which require a good presentation.

国内選手権者のジャージは走路上、表彰式、記者会見、テレビインタビュー、サイン会および良好なプレゼンテーションを要するその他の機会においては着用されなければならない。

- 1.3.069** The specificities concerning the design of the national champion jersey are described in the brochure available on the UCI website. These specificities are applicable for all the disciplines.

国内選手権者ジャージのデザインに関する詳細は、UCIウェブサイトから入手できる小冊子で説明されている。これら詳細はすべての種目に適用される。

The wearer of the national champion's jersey shall be entitled to match the colour of his shorts to that of the jersey.

国内選手権ジャージの着用者は、そのジャージに調和した色のパンツを着用する権利を持つ。

However, under the prior approval of the concerned National Federation and instead of wearing a traditional national champions jersey in the sense of the provision 1.3.068, the national champions in MTB DHI, MTB 4X and BMX have the possibility to wear a distinct national champion jersey with the left arm sleeve representing the flag of the rider's country. No advertising is authorized on that left arm sleeve of the national champion jersey. Apart from the left arm sleeve and without prejudice to the provisions 1.3.026 to 1.3.044, the remaining spaces (e.g. front, back and right arm sleeve) are let at the disposal of the riders for their usual sponsors. The specificities are described in the brochure available on the UCI website.

しかし、関係する国内連盟の事前の承認の下に、そして条項 1.3.068 の意図において伝統的な国内選手権者ジャージを着用する代わりに、MTB DHI、MTB 4X、およびBMXにおける国内選手権者は競技者の国の旗を左腕袖につけた別個の国内選手権者ジャージを着用することができる。その国内選手権者ジャージの左袖には広告をつけることは認められない。左袖は別として、そして条項 1.3.026 から 1.3.044 を損なうことなく、残余のスペース(例えば胸、背および右腕袖)は彼らの通常のスポンサーのために競技者の自由裁量に任せられる。詳細は、UCIウェブサイトから入手できる小冊子で説明されている。



Thanks for taking the time to study this brochure.
Remember, if JCF can be of any help, please don't
hesitate to contact us.

この冊子をご検討いただきありがとうございます。JCFがお手
伝いできることがあれば、ご遠慮なく連絡してください。

(公財)日本自転車競技連盟

141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1
自転車総合ビル5F

Telephone: 03-6277-2690
Facsimile: 03-6277-2691

E-mail: gyomu@jcf.or.jp

